

6次産業化・地産地消メールマガジン

令和8年6月19日発行 第322号

農林水産省「地域食料システム構築・連携推進プラットフォーム（LFP+）」  
特別公開オンラインセミナーを開催します！（※参加無料）

『原材料高騰の時代を突破する！  
持続的な食料システム構築に向けた地域連携・事業創出セミナー  
～地域と共に青森りんごの最大限の価値を創り出す！まごころ農場の挑戦と軌跡～』

農林水産省では、持続可能な食料システムの構築に向けて、  
食品事業者、農林漁業者、金融機関、研究機関、地方公共団体等の連携を促進する  
「地域食料システム構築・連携推進プラットフォーム（LFP+）」を運営しています。

このたび、プラットフォームの取組や地域連携による事業創出の可能性を  
広く知っていただくため、どなたでも無料で参加できるオンラインセミナーを開催します。

原材料価格の高騰や調達環境の変化が続く中、  
食品事業者に求められているのは、単なるコスト削減ではなく、  
地域との連携による安定調達と持続的な事業成長です。

本セミナーでは、青森県で地域のりんご農家や研究機関、金融機関等と連携し、  
加工用りんごの価値向上や安定調達を実現するとともに、  
工場増設や海外展開へと事業を成長させてきた  
「有限会社まごころ農場」の実践事例をご紹介します。  
また、地域連携による事業創出を支援するLFP+の活用方法や、  
食料システム法に基づく計画認定制度の活用ポイントについても解説します。

【本セミナーで学べるポイント】

1. 原材料高騰時代に求められる地域連携の考え方  
調達環境の変化を踏まえた持続可能な事業モデルを学べます。
2. 地域資源を活用した事業成長の実践事例  
まごころ農場の取組から、地域連携による付加価値向上や販路拡大の  
具体的なプロセスを学べます。
3. 生産者・研究機関・金融機関との連携手法  
異業種との関係構築や連携を進めるポイントを知ることができます。
4. LFP+の活用方法  
地域連携やマッチング、事業創出に向けたプラットフォーム活用方法を  
理解できます。
5. 計画認定制度と国の支援施策  
事業活動計画の認定制度や関連支援策について学ぶことができます。

【プログラム】

■第1部 時流解説

登壇者：株式会社船井総合研究所

「国内外の調達環境の変化と今求められる『地域連携』のビジネスモデル」

- ・原材料高騰や調達環境の変化など最新動向を解説
- ・安定調達と事業成長を実現する地域連携のあり方を紹介

■第2部 事例発表・パネルディスカッション

「地域と共に青森りんごの最大限の価値を創り出す！まごころ農場の挑戦と軌跡」

登壇者：有限会社まごころ農場 常務取締役 斎藤 早希子 氏  
株式会社船井総合研究所

- ・加工用りんごの価値向上に挑戦した背景と地域との関係づくり
- ・生産者、研究機関、金融機関等との連携の実践プロセス
- ・地域連携が工場増設や海外展開につながったポイント

■第3部 総括・プラットフォーム案内

登壇者：農林水産省

「ゼロから始める地域連携を最短ルートへ！

プラットフォームと計画認定制度の活用方法」

- ・地域連携による事業創出を支援するLFP+の活用方法
- ・計画認定制度や国の支援制度の活用ポイント

【セミナー概要】

日時：令和8年6月30日（火）14時30分～16時30分

開催方法：オンライン開催（Zoom）

参加費：無料

対象：

食品等事業者、農林漁業者、地方公共団体、金融機関、  
研究機関、商工団体、支援機関等

【詳細・お申込み】

<https://seminar-app.com/cer-0000000212>

【LFP+特設サイト】

<https://pfs.maff.go.jp/>

【問い合わせ先】

地域食料システム構築・連携推進プラットフォーム（LFP+） 委託事務局

株式会社 船井総合研究所

E-mail：lfp-plus@maff.go.jp

---

最後までお読みいただきありがとうございました。

\*\*\*\*\*

◇メルマガの配信登録・解除はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

◇農林水産省では、これまでの6次産業化を発展させた  
「地域資源活用価値創出対策」の取組を支援しています。

詳しくはこちら（農林水産省HP）

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/inobe/index.html>

\*\*\* 【発行元】\*\*\*\*\*

農林水産省 農村振興局 農村政策部

都市農村交流課  
〒100-8950 東京千代田区霞が関1-2-1  
代表：03-3502-8111（内線：5446）